

1月 和泉の里 ご協力



苦情・解決について

今月は苦情・解決に関わる事項はございませんでした。今後ともよろしくお願い致します。

(苦情受付担当 山下祐輔)



短期入所利用状況

日数 32日  
人数 男性2名 (内日中0名)  
女性0名 (内日中0名)



いずみのひろば

2025年 第345号  
発行日 2025年(令和7年)1月25日  
発行責任者 施設長 柴沼廣  
企画編集 岡田拓磨 近藤瑞起  
品川徹 森小津枝  
社会福祉法人清光会 障害者支援施設 和泉の里  
泉佐野市大木2247-1  
TEL 072-459-7613 FAX 072-459-7250  
【URL】 <http://s-seikokai.or.jp/izuminosato>  
【mail】 [izuminosato@nifty.com](mailto:izuminosato@nifty.com)

いずみのひろば



2025年 新春挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えられたこととお慶び申し上げます。また、平素より社会福祉法人清光会の事業推進に対しまして、格別のご配慮を賜りまして誠にありがとうございます。

令和7年は巳年です。巳は、十二支のなかでは6番目に数えられます。また、今年の干支は乙巳(きのと・み)です。干支は、甲乙で始まる十干(じっかん)と十二支の組み合わせにより全部で60通りですが、その42番目になります。そして乙は、十干の2番目で、植物の成長にたとえると、「種子の殻を突き破り、芽を出す状態」を意味します。蛇という、しばしば嫌われ者扱いをされがちですが、一方で、脱皮を繰り返して成長することや、その生命力の強さから、「再生」「復活」「長寿」を象徴し、縁起がいい生き物とされることがあります。当法人についても、現状に満足することなく事業の見直しや改善を繰り返してより更なる成長を目指すとともに、皆様から長く信頼される法人であるよう、何事においても積極的に様々なことに取り組んでいきたいと考えています。

さて、当法人の各事業所においては、一昨年までの新型コロナウイルス感染症などのさまざまな感染症等の流行も収まり、昨年より屋外での行事や外出、ご自宅等への帰省等の条件を緩和し、少しずつですがコロナ禍前の生活に戻りつつあります。今年についても、各事業所にて新しい屋外企画や行事を取り入れ、感染防止対策を十分行いながらご利用者の皆様に少しでも楽しくご利用いただけるよう取り組んでまいります。ご利用者をはじめご家族、関係者の皆さまには、今後ともご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今般の人件費や物価・燃料の高騰により事業運営も年々厳しくなっていますが、日々変わりゆく社会の動向の把握に努めていくとともに、事業内容の見直しや体制等の整備を充実させ、創意工夫をしながらより安定した事業運営に努めてまいりたいと考えていますので、本年もより一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 清光会 理事長 田端誉富

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。今回の年末年始は施設内でインフルエンザが流行してしまった事で帰省や外出、面会が中止、穂の花の利用が中止となってしまいました。ご利用者の皆さんストレスが溜まりやすい中で、少しでも季節を感じてもらえるよう、季節のイベントを楽しんで頂きました。まだまだインフルエンザは猛威を振っていますが皆さん乗り越えていきましょう。

(今月担当 品川徹)

